

2017-2020 女子採点規則の補足説明

1月に女子体操競技情報26号が発表されました。また、2月に全国代表審判講習会が開催され、採点規則の補足説明が行われました。

平均台とゆかのダンス系の技において

個々の技の実施をよく見て、高さ、正確性のない実施には、
身体の姿勢の減点 (0.1/0.3/0.5)
技の高さが不十分 (各0.1/0.3)
正確さ (各0.1)
を併せて減点をする (映像参照)

平均台 12.6 種目特有な実施減点(E審判団)

過度な準備操作 -調整(不必要な踏み出しや動き) 各-0.10
<補足説明> 技の前に一歩前/後ろに踏み出して構える動きは、調整となる
技の前に数歩前/後ろに動いて構えても調整となる
(映像参照)

ゆか 13.6 種目特有な実施減点(E審判団)

- 技の配分
・アクロバット系の技で演技を終了させる -0.10
(最後のアクロラインの後に振り付けがない)
(映像参照)

平均台におけるダンス系の技の難度の承認も映像の中にありますので参考
にしてください

以上、参考にして練習に役立ててください。また、情報26号に採点規則の変更/追加が
掲載されていますので確認ください